



# 三条ロータリークラブ週報

1987. 3. 11

No. 1500

No. 36

ROTARY BRINGS HOPE

## ロータリーは 希望をもたらす



国際ロータリー会長 M. A. T. カパラス 第256地区ガバナー 藤田 説量 (三条)

会長 — 日戸 平太 幹事 — 上木 六治 SAA — 外山 雅也

例会日 毎週水曜日 12:30

例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 (TEL 34-3311)

事務局 三条市旭町2-5-10 (TEL 35-3477)



出席率: 会員 66名中 42名 : 先々週出席率: 96.97% (前年同期 87.32%)

今日のお花: ストック、ラッパ水仙

ヴィジター: 加茂より 野本正次君

三条南より 横山準司君、相場三郎君、鈴木幸一君 竹山昭二君

ゲスト:

先週のメイクアップ: 3/4 新潟南へ 斎藤権八君

3/6 京都東へ 斎藤権八君

3/8 太田30周年へ 藤田説量君、上木六治君、平原信行君

3/9 三条南へ 石橋育於君、五十嵐昭一君、銅冶 倫君

会長挨拶: 日戸会長

先週末7日の関東平野は霏々の雪、白一色でありました。「トンネルを抜けると雪国であった」で始まる「雪国」は、その舞台が越後湯沢であります。上野の国高崎の景色は正にトンネルを逆に抜けた感がありました。下野の国佐野も雪でありました。

雪の夜一道に迷った旅の僧が佐野源左エ門の宅を訪れ、一夜の宿を乞う所から鉢の木の舞台がまわり出します。「いざ鎌倉」に備える源左エ門は清貧の中で、丹精こめて育てた鉢植の桜、松、梅を焚べて、僧を心からもてなします。— 後日、鎌倉に馳せ参じて、はじめてこの僧が北条時頼その人であることがわかるのであります。

「おゝ降ったは、降ったは、世に栄えている人が眺めたらさぞ面白いことであろう」は源左エ門のセリフであります。雪が降るといふ1つの現象に対し、種々の見方、感じ方のあること

を、これは示すものでありましょう。

今日は1500回目の例会であります。チャーターメンバーであり、当クラブ創立に幹事として活躍された鈴木さんに卓話をお願いしました。ユニークなユーモアあふれるいつものお話には敬服致しておりますが、今日のお話に期待するものであります。

幹事報告： 上木幹事

- 1986～87 ライラ報告書
- ガバナー事務所より ガバナー月信№9の訂正とポリオプラス寄附金について

3月のお祝い

- 会員誕生 2日 日戸平太君 6日 金子左武郎君 6日 小林英雄君  
 14日 平原二三郎君 15日 岩井和夫君 30日 中條耕二君
- 夫人誕生 13日 齋藤(権八)ナリさん 16日 熊倉恵子さん  
 21日 小林(九満太)房子さん 23日 加藤一代さん 23日 伊藤初枝さん  
 26日 内山(辰策)セツ子さん 26日 川又麻稚香さん

新会員紹介



住 所 三条市塚野目国鉄A P 122号(新津市古田2683)  
 氏 名 佐藤 芳 孝  
 職 場 燕三条駅  
 生年月日 昭和12年8月24日  
 結婚記念日 昭和36年11月18日  
 奥様お名前 佐藤セツ子  
 生年月日 昭和14年8月18日  
 家 族 2男1女(長女23歳、長男20歳、二男17歳)  
 趣 味 スポーツ、園芸

ニコニコBOX ￥3,000



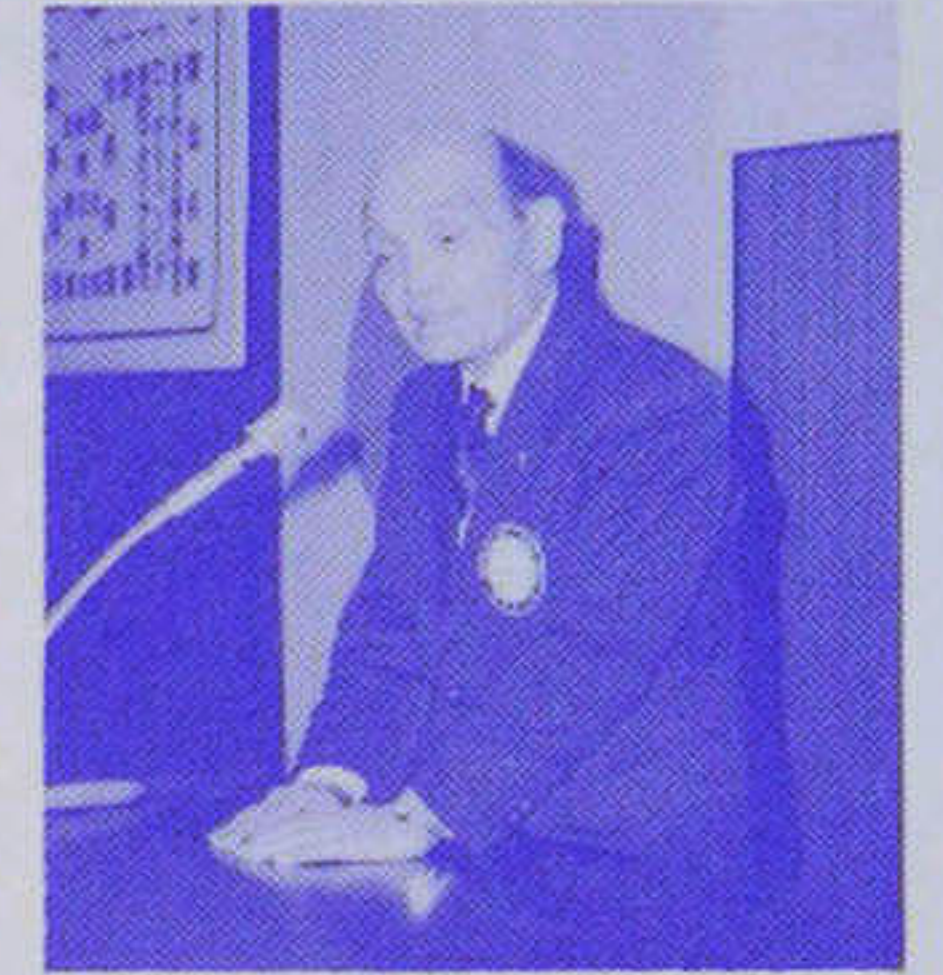
- 野村君 ホームクラブ出席、お久しぶりで御座います。  
 大谷君 岩手県参院補選で社会党大勝し、売上税実施が遠のきましたので。  
 鈴木君 下手な卓話をさせていただきますので。

ロータリー財団 ￥5,000

- 長谷川君 息子が大学へ入学致しました。親許を離れるので少し心配です。  
 五十嵐(総)君 長女が高校受験合格致し、一家ホットいたしました。初めての経験で精神的にまいりました。

卓話：

先週の例会日に日戸先生から、センゴ100回目の卓話をやる様にと云われ、一瞬私はハッと致しまして、戦後100回そんなはずはないと、ふと黒板を見ましたら、1499回例会日とあり、次週はセンゴ100回で1500回目の例会をユーモリストな日戸先生が話されたので、1500回目の例会を迎えたことは真にお目出度く御同慶にたいない処であります。おそらく創立当時の事を話せよとの御示唆と思います。いつの間にか1500回を迎え今日まで数えますと約1万1千日を経ています。



鈴木宗資会員

昭和32年頃はどんな年だったか振り返って見ますと、大手通りは舗装をしてありましたと思いますが、裏通りは舗装もしてなく、車がどの職場にも家庭にも普及してなく、その当時巻にゴルフ場が出来まして、車が無いので北三条駅より弥彦線に乗って巻へ行き、巻からタクシーでガタガタ道をゴルフ場に向うという時代で、最初の交換学生を昭和35～36年頃だと思いましたが、弥彦まで連れて行きましたら、その時分も道路の舗装はされていなくて、日本では道路が無くて道路予定地ばかりだと皮肉られました。

然し当時の日本は景気の良い時で32年の1月頃に金子左武郎さんからロータリーの話があるということで、今の信金中央支店に参りまして、長岡から見たこともない偉い人もお出になっておられ、ロータリーの話に一役乗れと云われ、ロータリーとは何ですかと申し上げても、とにかくロータリーはやれば分かる、出ていけば分かるということで、それから準備に入ったのですが一番困ったことは25名の会員を集めると云うことで、私は材木屋で三条の主力産業のことは分かっていますので、銀行には第四、北越、信金さんにそれぞれ会がありますので、その中から本寺小路に多く出入される方、その他に自由業の方で経理士さん、お医者さん等25名の方々に呼びかけ致しまして、どんなことをやるのかと云われまして、とにかく出て見れば分かるのだからということで、出て頂く様にしました。三機の結城さんとか内田さんとかも出て頂きましたが、その内に内田さんは最初はお出されましたけれどチャーターが終わると間もなく、自分は昼寝をしないと体がもたない、ロータリーは昼寝の時間にぶつかるので出席出来ないということで、代わりに小林常務さんに出て頂いたのですが、内田さんの昼寝が今日の大を成した原因であるとすれば、ロータリーを退めてもらったことが今日の内田製作所があると云うことになり、昼寝の大事な方は大切に頂きます。

私は最初2年半ばかり幹事をやり、色々なロータリーの会合がありそんな面倒な処へ出るなら止めるという方もおられ5～6年はあらゆる会合に出席しましたが、しかし難段に向って座っておるかぎり休憩の出来る安らぎの会合であると私は思っております。東京クラブへ参りますと11時頃になると偉い人が集まって来る。何事と思いますと会場に入らないで帝国ホテルのバーに行き、昼間から最高のワインを飲み食前酒として中食の出るのを待って気分を楽しんでおられる。

ロータリーには停年がありません。社会は大体70歳を過ぎますと第一線からはずされてし

もう組織になっており、そうなってもロータリーは止めなくてもよい。

ロータリーに入会を勧められて一番良いと思いましたが、酒、タバコ、女に対する禁止条項が一つも無い、私もロータリーに入って定款、細則、手続要覧等あらゆる本を全部見ましたが酒とタバコと女に関しては何も書いてありません。ロータリーに入る条件としては20歳以上の成年男子とあるだけで、ただ好ましい条件というのは書いてありますが、他は何の制約もありません。どうか色々なもので親睦を深めて頂きたい。

三条ロータリーの出来ました時点の頃を見ますと、新潟県には新潟、長岡、高田、十日町、柏崎、新津と6つしかクラブがございませんでした。三条と新発田が同じ日に発足して三条のチャーターが新発田より一日早かったのです。日本では地区は2地区しかなく、当時のガバナーは飛脚と同じで東京から北海道と汽車に乗るのが仕事の一つで公式訪問に今日は東京、明日は網走と云った具合で並大抵一通りではありません。その当時のガバナーは蒼海の伊藤さんで新潟県が生んだ最初のガバナーで、隣の長野県にはロータリーが1つも無かった時で、地区が広いだけに大変だったと思います。

私がよく材木の買入れに参ります徳島県には徳島市にしかロータリーがなく、山の中に入って行きますのでメーキャップをするのに、山からオートバイの後に乗せてもらってバスの停留所まで、バスからタクシーに乗り継ぎ、メーキャップをしました。そんなことで徳島のクラブに参りましたら、新潟県などと云う処があるのですかと云われ、初めての訪問者なので卓話をさせられ、新潟県は越後美人と云って美人が多く、米の国で、佐渡おけさで有名な佐渡ヶ島があるといった話をし、バナーを頂いて大変思い出深いメーキャップでした。当時は外国へ行くのにメーキャップをするのは容易ではなく、羽田の近くでメーキャップをしてそのまま飛行機に乗って行くのが多かったといった仲々苦心があり、今日では大変に楽になりメーキャップを考えなくても行けるようになりました。

最後にチャーターナイトの苦心話を申し上げますが、同じ年の6月23日にチャーターナイトを致し、この2~3年の間に於て最高のチャーターだと云われましたが、去年の地区大会の様な立派なものではなく、会員も24名で只素晴らしかったのは、女性の動員数が非常に多かったことで大体お客様は80名位でしたが、その当時の三条の芸妓が80名位で全部総揚げ致しまして、お客様にマンツーマンでやれた、設備も何もなくて、装飾も近藤さんに相談したら、新潟にそういう業者が出来たばかりで、第一号位で依頼をし舞台の飾り付けをし、今にしてみればたいした事はないのですが、当時としては立派なもので、先般の地区大会から見れば誠に些細なものでしたが、場所も武徳殿で道路が泥だらけなものですから、靴にビニール袋を付けて入場してもらったのですが、今そんなことをしたら全部の人が帰ってしまうのではないかと思います。ですがまあまあでこれが本当のマンツーマンであろうかと思ひまして終わります。

---

次週例会 3月18日 職場例会 12時20分より 内田製作所

次々週例会 3月25日 卓話 高橋一夫会員

---